

## 2021年度 野島青少年研修センター 事業計画一覧表

体系		事業名	内 容	実施時期 (回数)	備考
A 青少年 活動を 支援す る事業	あ： 施設の 貸与	施設・設備貸出 事業	施設の安全性、利便性を高めるとともに、利用団体の活動目的や特性を配慮し、プログラムをサポートします。 (1) 事前相談における丁寧な対応、柔軟なコーディネート (2) 利用者の利便性の向上のための物品販売 (3) 体験活動に役立つ情報（気象・服装等）や動画配信による施設利用方法の発信 (4) 効率的な運営のための利用方法の改善及び調査	(1) 通年 (2) 通年 (3) 通年 (4) 12～2月	
		利用促進事業	多くの青少年や青少年指導者に活動や研修の機会を提供するため、施設の活用しやすさを広く周知します。 (1) SNS、動画配信による広報プロモーション活動 【拡充】 (2) 学校の部活動、宿泊体験活動等の利用に向けた広報プロモーション活動	(1) 通年 (2) 通年	
	お： 調査、 資料収集	体験プログラムの調査研究	多様化する青少年のニーズにあった効果的な体験プログラムを提供するため、体験プログラム実施校及び事業参加者を対象にアンケート調査を実施するほか、他施設の実施事例収集や調査を行い、体験プログラムの検証及び改善を図ります。	通年	
B 青少年 を支え る人材 を育成 する事 業	い 講座セ ミナー 育成	青少年指導者 育成者研修	青少年育成に関わる指導者指導者・育成者の支援を目的とし、ソーシャルディスタンスを保ちながらできるレクリエーションや活動など象に実践的な講習会をオンラインで実施します【新規】	5月	
		ボランティアの 養成	ボランティア活動機会の提供を通じて、青少年自身に体験活動の場の提供及び活動の支援を行うとともに、青少年リーダーを養成します。	通年	
		地域人材の発掘	事業を通じて地域住民にボランティア活動や事業連携の機会を提供し、青少年育成に携わる人材を発掘します。	通年	
C： 青少年 に体験 機会や 活動の 場を提 供す る事業	う： 体験活 動等	体験プログラムの提供	利用者のニーズや学校の教育カリキュラムに応じた体験プログラムを提供することで、より多くの青少年に体験機会を提供します。 (1) 施設特性を活かしたプログラムの提供 (2) 自然環境を活かしたプログラムの提供	(1) 通年 (2) 通年	
		市民活動団体との協働事業の実施	青少年に多種多様な体験機会を提供し、学校や学年を超えた仲間との交流や、仲間と協力することで協調性や社会性を育む機会を提供します。 (1) カヌー体験キャンプ	(1) 8月	
		体験・食育教室の実施	初めてのことに挑戦する体験や、食文化への興味、食の大切さを体感する教室を実施します。 (1) チャレンジ教室【新規】 (2) カヌー体験教室 (3) 食育教室	(1) 2回 (2) 2回 (3) 1回	
		自然環境保全事業	野島海岸の清掃を通じて、海洋汚染の実態を広く市民に知らせる活動をします。	7～3月/ 4回	
		困難を抱える青少年のための体験活動支援	困難を抱える青少年がコミュニケーション能力の向上や自信回復を図れるよう、生活体験や集団活動の機会を他団体と連携して提供します。 (1) 不登校児童生徒の宿泊体験 (2) 障がいのある児童生徒の宿泊体験 (3) 寄り添い型生活支援事業とつながる児童生徒の宿泊体験 (4) 個別支援級に通う生徒の職業体験の受入れ	(1) 9月 (2) 12月 (3) 12月 (4) 随時	
		地域交流事業	施設の活動及び青少年育成活動への理解を深めてもらうため、事業連携を通じて近隣地域との交流を深めます。 (1) 地域住民と連携した事業、情報交換会の実施 (2) 地域や地域で活動するNPO団体と連携した防災への取組み	(1) 通年 (2) 通年	

## 《目標設定時公表項目》 横浜市野島青少年研修センター

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	安全性や利便性を高めるための施設・設備を充実します。研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者が安全に利用できるよう、新型コロナ対策を始めとする施設・設備を充実させます。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の拡充(野島や体験プログラムに関する動画等)
業務運営	新型コロナで大幅に減少した昨年度の体験プログラムや教室事業の回復を図るため、安全に体験活動をしてもらうための対策を講じながら多種多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムで青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れます。	① 施設利用者数：10,000人 (2020年度実績：約3,000人) ② 体験プログラム参加者数：7,000人以上 (2020年度実績：約1,320人) ③ 宿泊体験キャンプ・教室参加者数：150人以上 (2020年度実績：約75人) ④ 事業および体験プログラムに参加したボランティアや市民活動団体の人数：70人以上 (2020年度実績：約45人)
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修に参加することで職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練の実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加
財務	新型コロナで大幅減少した体験プログラムの回復努力による事業収入の増事業における協賛団体の獲得	① 事業収入110万円 (2020年度実績：70万円) ② 団体や企業からの協賛件数：2企業以上 (2020年度実績：0件)

## 《実績評価時公表項目》

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値	実績値	目標との差異	今後の取組(改善計画)
利用者サービス	安全性や利便性を高めるための施設・設備の充実します。研修センターでの活動や体験活動に役立つ情報を、動画等を活用し、SNSで発信します。	① 利用者が安全に利用できるよう、新型コロナ対策に向けて施設・設備を充実させます。 ② HPでの施設利用や体験活動等に必要な情報の発信の充実：野島や体験プログラムに関する動画等。			
業務運営	新型コロナで大幅に減少した昨年度の体験プログラムや教室事業の回復を図るため、安全に体験活動をしてもらうための対策を講じながら多種多様な体験活動を提供します。また、事業や体験プログラムで青少年ボランティアや市民ボランティア、市民活動団体を積極的に受け入れます。	① 施設利用者数：10,000人 (2020年度実績：約3,000人) ② 体験プログラム参加者数：7,000人以上 (2020年度実績：約1,300人) ③ 宿泊体験キャンプ・教室参加者数：150人以上 (2020年度実績：約75人) ④ 事業および体験プログラムに参加した市民ボランティアや市民活動団体の人数：70人以上 (2020年度実績：約45人)			
職員育成	安全な施設管理、質の高い体験活動を目指し、各種研修に参加することで職員のスキルアップを図ります。	① 防災・避難誘導訓練の実施：2回以上 ② 救急法(AED等)の研修：1回 ③ 専門研修(オンライン含)へ各職員2回以上参加			

財務	新型コロナで大幅に減少した体験プログラムの回復努力による事業収入の増 事業における協賛団体の獲得	① 事業収入 110 万円 (2020 年度実績 : 70 万円) ② 団体や企業からの協賛件数 : 2 企業以上 (2020 年度実績 : 0 件)			
----	---	---	--	--	--

## 2021年度 「野島青少年研修センター」 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	78,427,000		78,427,000		78,427,000	横浜市より 目的外使用料・目的外使用分電気代除く
利用料金収入	1,806,000		1,806,000		1,806,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	903,000		903,000		903,000	
自主事業収入	100,000		100,000		100,000	法人寄附金
雑入	400,000	0	400,000	0	400,000	
印刷代	20,000		20,000		20,000	
自動販売機手数料	300,000		300,000		300,000	自販機、売店賃料、電気料金含む
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（ランドリー収入）	80,000		80,000		80,000	
<b>収入合計</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>34,868,000</b>	<b>0</b>	<b>34,868,000</b>	<b>0</b>	<b>34,868,000</b>	(施設連携事業費含む)
給与・賃金	28,367,000		28,367,000		28,367,000	(施設連携事業費800,000.-含む)
社会保険料	4,939,000		4,939,000		4,939,000	
通勤手当	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
健康診断費	70,000		70,000		70,000	
勤労者福祉共済掛金	42,000		42,000		42,000	
退職給付引当金繰入額	350,000		350,000		350,000	
<b>事務費</b>	<b>1,368,000</b>	<b>0</b>	<b>1,368,000</b>	<b>0</b>	<b>1,368,000</b>	(施設連携事業費含む)
旅費	0		0		0	
消耗品費	548,000		548,000		548,000	利用者用トイレトーパー、洗剤、蛍光灯等の施設管理消耗品を含む
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	50,000		50,000		50,000	
通信費	40,000		40,000		40,000	
使用料及び賃借料	300,000	0	300,000	0	300,000	
横浜市への支払分	300,000		300,000		300,000	目的外使用料
その他	0		0		0	
備品購入費	50,000		50,000		50,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	180,000		180,000		180,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	0		0		0	
リース料	200,000		200,000		200,000	コピー機リース料
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
<b>事業費</b>	<b>408,000</b>	<b>0</b>	<b>408,000</b>	<b>0</b>	<b>408,000</b>	(施設連携事業費含む)
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	308,000		308,000		308,000	
自主事業費	100,000		100,000		100,000	野島クリスマスキャンプ負担金
<b>管理費</b>	<b>40,680,000</b>	<b>0</b>	<b>40,680,000</b>	<b>0</b>	<b>40,680,000</b>	
光熱水費	5,421,000	0	5,421,000	0	5,421,000	
電気料金	2,771,000		2,771,000		2,771,000	目的外使用分電気代除く
ガス料金	1,550,000		1,550,000		1,550,000	
水道料金	1,100,000		1,100,000		1,100,000	
清掃費	11,200,000		11,200,000		11,200,000	
修繕費	2,500,000		2,500,000		2,500,000	
機械警備費	250,000		250,000		250,000	
設備保全費	13,307,000	0	13,307,000	0	13,307,000	
空調衛生設備保守	2,600,000		2,600,000		2,600,000	
消防設備保守	350,000		350,000		350,000	
電気設備保守	7,397,000		7,397,000		7,397,000	
害虫駆除清掃保守	260,000		260,000		260,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	2,700,000		2,700,000		2,700,000	ボイラー、自家発電、ろ過器、冷水器、中央監視盤、エレベーター ほか
共益費	8,002,000		8,002,000		8,002,000	ゴミ処理委託、リネン、マット交換 ほか
<b>公租公課</b>	<b>4,237,000</b>	<b>0</b>	<b>4,237,000</b>	<b>0</b>	<b>4,237,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	4,237,000		4,237,000		4,237,000	
印紙税	0		0		0	
その他（ ）	0		0		0	
<b>事務経費</b> （計算根拠を説明欄に記）	<b>75,000</b>	<b>0</b>	<b>75,000</b>	<b>0</b>	<b>75,000</b>	
本部分	0		0		0	
当該施設分	75,000		75,000		75,000	社労士、税理士謝金、会計システム保守委託費
<b>二一ズ対応費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	<b>0</b>	<b>81,636,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業費収入	1,003,000			0		
自主事業費支出	408,000			0		
自主事業収支	595,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入	500,000			0		
管理許可・目的外使用許可支出	300,000			0		
管理許可・目的外使用許可収支	200,000			0		

## 2021年度横浜市野島青少年研修センター資金計画書

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人件費	給与・賃金	1,828,000	1,828,000	4,592,000	1,828,000	1,828,000	1,828,000	1,828,000	1,828,000	5,495,000	1,828,000	1,828,000	1,828,000	28,367,000
	社会保険料	319,000	319,000	795,000	319,000	319,000	319,000	319,000	319,000	954,000	319,000	319,000	319,000	4,939,000
	34,868,000 通勤手当	550,000						550,000						1,100,000
	その他	39,000	39,000	39,000	39,000	39,000	39,000	38,000	38,000	38,000	38,000	38,000	38,000	462,000
事務費	旅費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,368,000 需用費	24,000	20,000	74,000	74,000	58,000	74,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	648,000
	役務費	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	16,000	16,000	16,000	16,000	16,000	220,000
	使用料及び賃借料	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	300,000
	その他	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	17,000	16,000	16,000	16,000	200,000
事業費	408,000 自主事業費(指)	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	26,000	24,000	24,000	26,000	308,000
	自主事業費						100,000							100,000
管理費	40,680,000 光熱水費	450,000	500,000	500,000	500,000	400,000	500,000	500,000	450,000	421,000	400,000	400,000	400,000	5,421,000
	清掃費	710,000	1,010,000	1,330,000	1,330,000	1,330,000	1,330,000	910,000	810,000	710,000	510,000	510,000	710,000	11,200,000
	修繕費	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	220,000	240,000	240,000	200,000	2,500,000
	機械警備費	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	20,000	20,000	250,000
	設備保全費	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,109,000	1,108,000	13,307,000
	共益費	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	667,000	666,000	666,000	8,002,000
公租公課	354,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	353,000	4,237,000	
事務経費	7,000	7,000	7,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	75,000	
支出合計(ア)	6,641,000	6,136,000	9,750,000	6,509,000	6,393,000	6,609,000	6,618,000	5,914,000	10,106,000	5,601,000	5,599,000	5,760,000	81,636,000	
指定管理料	6,509,000	5,752,000	9,362,000	6,124,000	6,090,000	6,156,000	6,415,000	5,732,000	9,984,000	5,529,000	5,527,000	5,247,000	78,427,000	
利用料金収入	100,000	252,000	252,000	252,000	200,000	250,000	100,000	100,000	100,000	100,000	50,000	50,000	100,000	1,806,000
自主事業収入(指定管理)	30,000	130,000	133,000	130,000	100,000	100,000	100,000	80,000	20,000	20,000	20,000	40,000	903,000	
自主事業						100,000							100,000	
雑入	2,000	2,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	2,000	2,000	2,000	2,000	373,000	400,000
収入合計(イ)	6,641,000	6,136,000	9,750,000	6,509,000	6,393,000	6,609,000	6,618,000	5,914,000	10,106,000	5,601,000	5,599,000	5,760,000	81,636,000	
差引残高(イーア+前月残高)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

予算総額 81,636,000

## (1) 保守管理業務

## ア 建築物の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	点検計画
外部仕上げ	外壁、屋根、地面など	日常点検	毎日実施
内部仕上げ	壁面、天井、床など	日常点検	毎日実施

※点検内容：仕上げ材の浮き、ひび割れ、はがれ、かびの発生、美観の維持

## イ 建築設備の保守管理

設備項目	機器及び設備の名称	点検種別	協定書回数・頻度	点検計画	
空気調和 関連設備	空気調和機	定期点検	月1回以上	12回	
	全熱交換機			12回	
	パッケージ型空調機			12回	
	ヒートポンプエアコン			12回	
	ファンコイルユニット			12回	
	空調換気扇			12回	
	その他ポンプ類			随時	
	冷却塔			12回	
	冷温水・冷却水ポンプ			12回	
	送・排風機			12回	
電気関連設備	受変電設備	定期点検	週1回以上	毎週実施	
	配線設備（幹線・分電盤等）				
	負荷設備（制御盤・電動機等）				
	負荷設備（照明・コンセント等）				
	配線通信線路				
	構内交換設備				
	外灯設備				
自家発電設備					
給排水衛生設備	受水槽・高置水槽	定期点検	月1回以上	12回	
	揚水ポンプ・加圧給水装置			12回	
	給湯器・貯湯槽・熱交換器			12回	
	衛生器具類			12回	
その他の 設備管理	ガス設備	定期点検	月1回以上	監視装置にて 常時監視	
	消防設備			月1回以上	12回
	自家用電気工作物			月1回以上	監視装置にて 常時監視
	中央監視装置			年2回以上	5月、11月
	濾過装置			年4回以上	6月、9月、12月、3月
	エレベータ設備			月1回以上	12回
	自動ドア設備			年3回以上	5月、9月、1月

環境衛生管理	空気環境測定	定期点検	年6回以上	5月、7月、9月、 11月、1月、3月
	排ガス測定		年2回以上	5月、11月
	水質検査		年2回以上	7月、1月
	簡易専用水道検査		年1回以上	8月
	ねずみ・衛生害虫駆除		年2回以上	9月、3月
	ダニ及び害虫駆除		年1回以上	6月、9月、3月
	受水槽清掃		年1回以上	7月
	雑排水槽清掃		年2回以上	4月、10月
	汚水槽清掃		年2回以上	4月、10月
	浴槽レジオネラ菌属検査		年2回以上	8月、3月

## ウ 備品等の保守管理

項目	協定の内容	計画
備品の保守管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施
消耗品の管理	施設の運用に支障をきたさないよう適正に管理する	日常管理で実施

## (2)環境維持管理業務

### ア 清掃業務

項目	対象・範囲	協定書の回数	計画
日常清掃業務	館内	1日1回以上	毎日1回以上実施
	公園及び側道	1日1回以上	毎日1回以上実施
定期清掃業務	床清掃（洗浄・ワックス清掃等）	隔月月1回以上 （夏休み期間を除く）	6回
その他の清掃業務	カーペット清掃	年1回以上	3月
	窓枠・窓ガラス清掃	年4回以上	6月、9月、12月、3月
	網戸清掃	年1回	2月
	厨房穴ステンレス及びタイル壁面清掃	年1回以上	10月
	照明器具及び給排気口清掃	年1回以上	10月、2月
	ブラインド清掃	年1回以上	1月
	厨房ガラスフィルター清掃	年1回以上	6月、9月、12月、3月

### イ 保安警備業務

項目	対象・範囲	協定の内容	計画
有人警備	建物及び敷地内（9:00～17:00）	研修センター内の秩序を維持し、火災等の災害や盗難、破壊等の犯罪の発生を警戒、防止し、来所者の安全をはかり、財産の保全をはかる。	開館日に実施
宿直警備	宿直日（17:00～翌9:00）		宿泊利用日に実施
機械警備	非宿直日（17:00～翌9:00）		非宿泊日に実施

## 施設の長期保全更新計画案

施設名:横浜市野島青少年研修センター

No.	更新項目	内容	実施年度	備考
			2021年度以降	
1	全館空調のリプレイス(吸収冷温水機、配管、ファンコイ)	運営全般に支障(工事予定)	◎	1,000万円
2	B1配管断熱材劣化による天井のしみ(空調と同時修繕)	カビ発生等の問題		100万円
3	全館LED化工事(蛍光灯生産終了)	運営全般に支障	○	300万円
4	屋上防水層も浮き及びコンクリート爆裂	雨漏り等の防止		250万円
5	屋外倉庫ドア交換修繕(腐食が進み穴が開いている)	避難経路の安全の問題		70万円
6	全館壁紙及び床カーペット張替え(経年劣化及びカビ)	衛生上交換が望ましい	○	150万円
7	浴場タイルヒビ・水漏れ・ダクト類劣化	漏水予防・結露予防		150万円
8	駐車場排水不具合(駐車場門扉修繕と同時)	雨漏り等の防止		50万円
9	自家発電機オーバーホール	防災対策		
10	ガスコンロ(@10万)・厨房流し台修繕又は交換6台(@35万)	経年劣化及びバリアフリー化	○	300万円
11	電気室 斜流ファン錆・異音	故障後交換(ダクト含む)		

◎早急な対応が必要 ○順次実施予定